

竜巻の脅威度について

階級	風速			相対度数	想定される被害	
	mph	km/h	m/s			
EF0	65-85	105-137	29-38	53.50%	軽微な被害。 屋根がはがされたり、樋や羽目板に損傷を受けることがある。また、木の枝が折れたり、根の浅い木が倒れたりする。 確認された竜巻のうち、被害報告のないものはこの階級に区分される。	
EF1	86-110	138-178	39-49	31.60%	中程度の被害。 屋根はひどく飛ばされ、移動住宅はひっくり返ったり、破壊されたりする。玄関のドアがなくなったり、窓などのガラスが割れる。	
EF2	111-135	179-218	50-60	10.70%	大きな被害。 建て付けの良い家でも屋根と壁が吹き飛び、木造家屋は基礎から動き、移動住宅は完全に破壊され、大木でも折れたり根から倒れたりする。	
EF3	136-165	219-266	61-74	3.40%	重大な被害。 建て付けの良い家でもすべての階が破壊され、商店街などで見られるような比較的大きな建物も深刻な損害をこうむる。列車は横転し、吹き飛ばされた木々が空から降ってきたり、重い車も地面から浮いて飛んだりする。基礎の弱い建造物はちょっとした距離を飛んでいく。	
EF4	166-200	267-322	75-89	0.70%	壊滅的な被害。 建て付けの良い家やすべての木造家屋は完全に破壊される。車は小型ミサイルのように飛ばされる。	
EF5	>200	>322	>90	0.1%未満	あり得ないほどの激甚な被害。 強固な建造物も基礎からさらわれてべしやんこになり、自動車サイズの物体がミサイルのように上空を100メートル以上飛んでいき、鉄筋コンクリート製の建造物にもひどい損害が生じ、高層建築物も構造が大きく変形するなど、信じられないような現象が発生する。	